



<デュアルクラッチトランスミッション>

デュアルクラッチトランスミッション(DCT)は基本的な構造はマニュアルトランスミッション(MT)に似ていますが、クラッチが2系統あり、それぞれが偶数段、奇数段を受け持ちクラッチの断続及びギヤの変速が自動的に行われます。

米国のボルクワーナー社によって開発され、VWグループにライセンスされVW・アウディの多くの車種に搭載されるようになりました。その他BMW・ポルシェを始め欧州車メーカーに多く採用され、国産車では日産35GT-R、三菱ランエボXに採用され今後その伝導効率の良い点で多くのメーカーに採用されていくであろう次世代のトランスミッションシステムです。

DCTはコンベンショナルなトルクコンバーターを持つAT、MT、セミMT、それぞれの良い点をカバーしたシステムと思われます。

<製品説明>

EURO Racing DCT オイルは最新の化学合成テクノロジーを集結して開発された、デュアルクラッチトランスミッション用オイルです。油膜の厚い炭化水素系化学合成ベースオイルと独自の高負荷・高油温対応の添加剤を使用し、サーキット走行を含め過酷な使用状況に対応したデュアルクラッチトランスミッションオイルです。

<パフォーマンス>

- 全化学合成油
 - 低温時のシフトシックの改善
 - 全域でのスムーズなシフトチェンジ
 - 高負荷・高油温対応
- デュアルクラッチトランスミッションオイル

<性状表>

	DCT	Units	
動粘度	40℃	mm ² /s	34.42
	100℃	mm ² /s	6.83
粘度指数		V1	160

<荷姿>

20ℓ ペール缶

株式会社Style

〒107-0062 東京都港区南青山2-2-15 ウィン青山1214
TEL: 070-5585-0562 FAX: 050-3172-5940

<http://www.euro-lub.co.jp/>